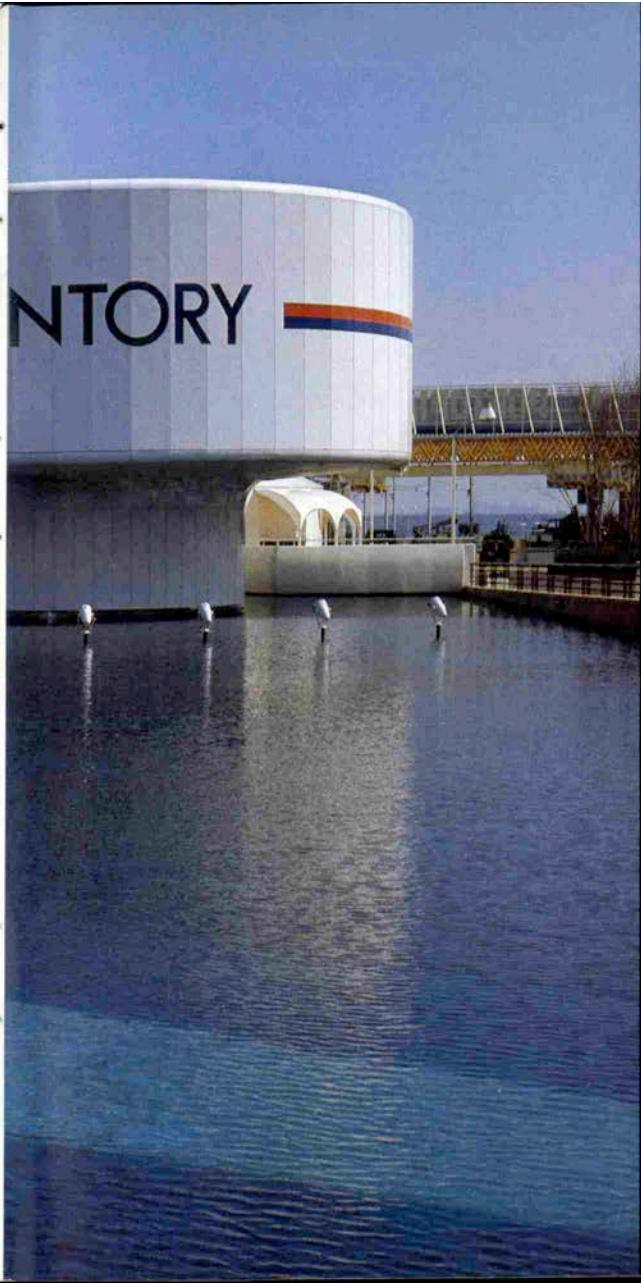
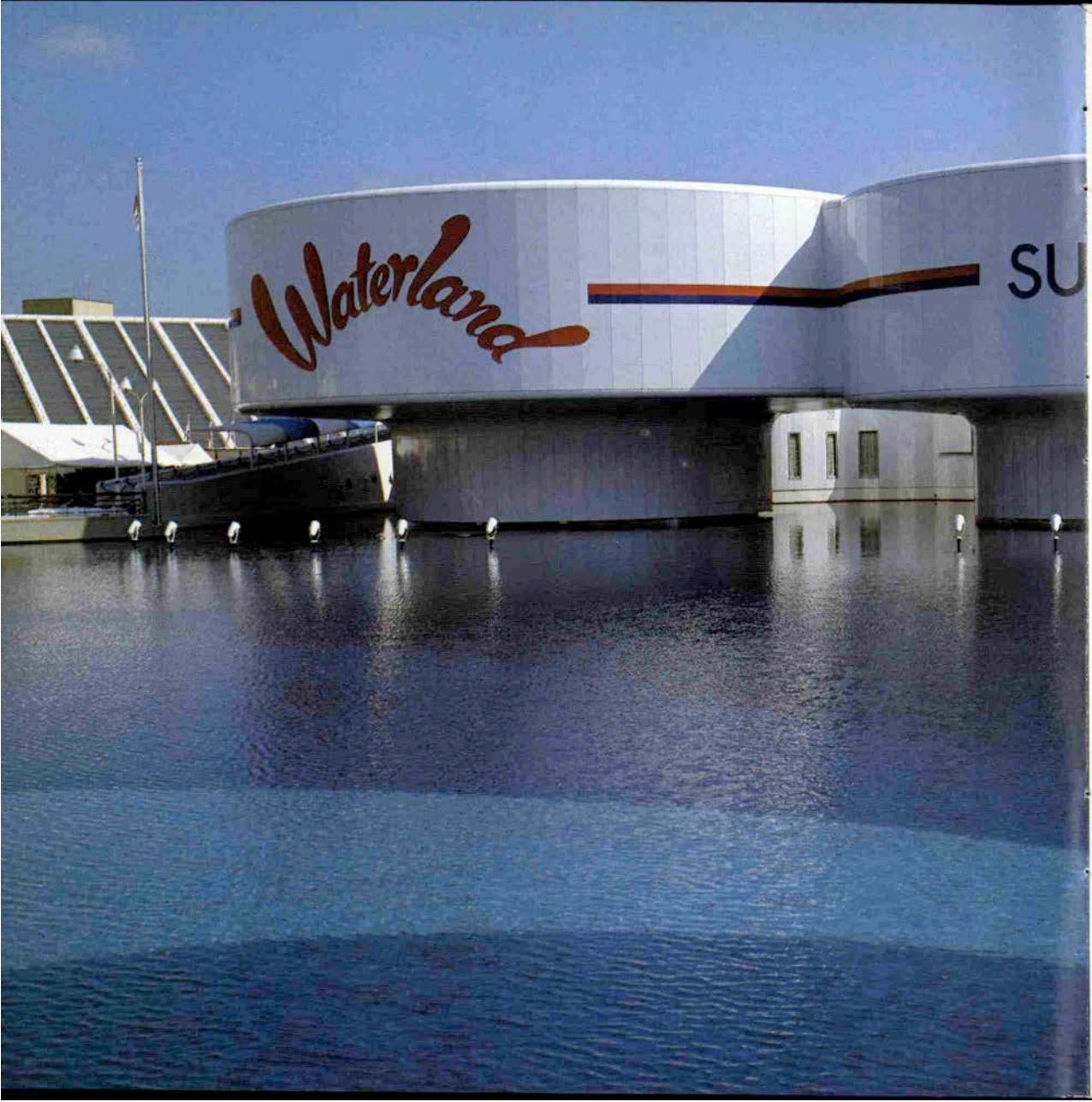


神戸の風色

KOBE・FUSHOKU

堀内 初太郎 N°.17







綿100パーセントのアクティブな風合い

スポーティに着こなしたいランパンジャケット

スラックスはしわになりにくいサマーウール

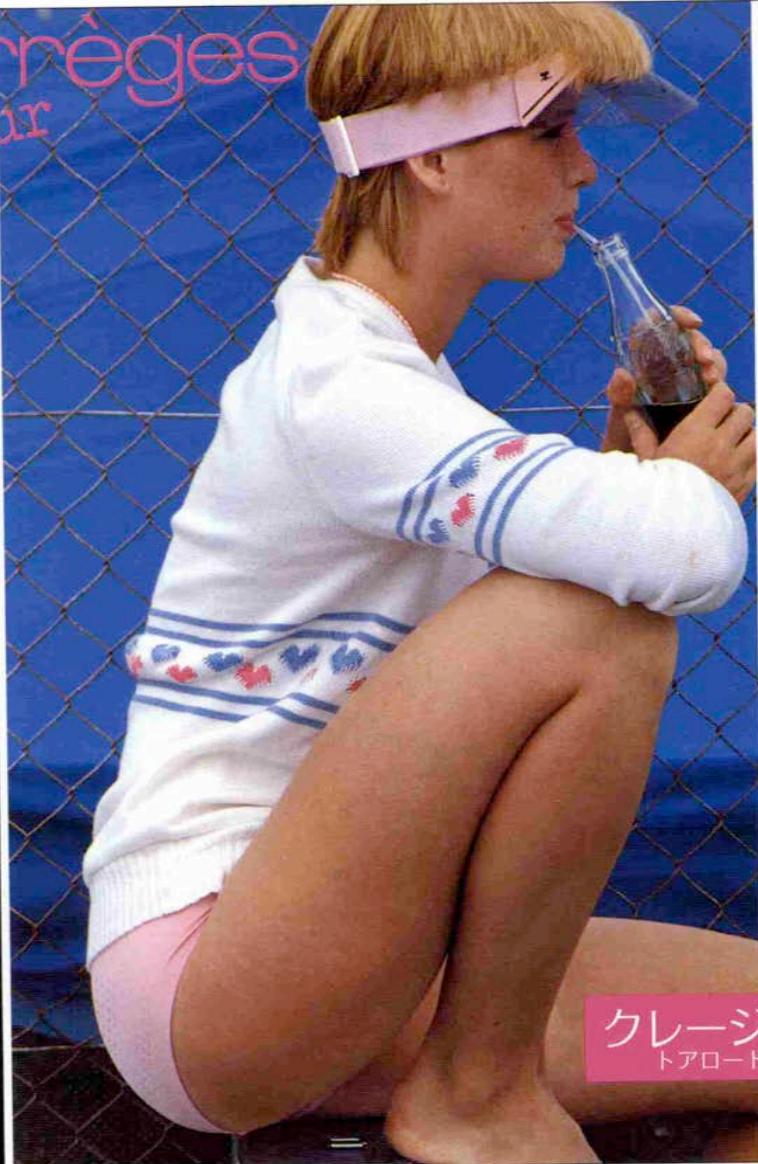
《ウネ》オリジナルの高級品質です

世界のオシャレをお届けする



本店/神戸元町1番街 078-331-3112 別室/元町1丁目(穴門筋) 078-332-2800 大阪店/ナビオ阪急2F 06-316-1305
東急百貨店/渋谷店・日本橋店・町田店・吉祥寺店・東横店・札幌店

courrèges
bonjour



クレージュ サノヘ
トアロード / 078-331-1952



良いものとの 出逢い

光溢れるリゾート地、
コートダジュールの洗練された、
自由な感覚とパリの小粋な
エスプリが調和した、
布帛とニットの
組み合せファッショն。

Magdeleine Poncet

〈マドレーヌポンセ〉

 ladies
watanae

The logo for 'ladies watanae' features a stylized lowercase 'l' with a small figure inside, followed by the word 'ladies' in a script font and 'watanae' in a bold, italicized sans-serif font.

中央区三宮町1丁目(センター街・ニューセンタービル1F)
TEL078-331-1650 10:30AM~7:00PM 水曜休



★June Brideに贈る
花と真珠の
ブライダルフェアー

1981年
6月7日(日)
於
神戸オリエンタルホテル2F

• ウエディングショー

第1回 PM1:30~2:30

第2回 PM3:30~4:30

• 会員券
¥2,000

主催 / 神戸オリエンタルホテル

☎331-8111

協賛 / オリエンタルホテル ブライダルグループ
金子真珠 / 日本交通公社

婚礼支度・美容一般
元町・本店

彌生美容室

元町5丁目浜側
TEL078(341)1256・6467

ご婚礼貸衣裳
中川衣裳

東店 三宮センター街店 TEL331-7524
5333
西店 上沢5丁目 TEL521-0680

ポートピア'81に出店参加しています。

ポートビアランド店

異人館通り店

ファッション・ライブ・シアター 協賛



コウベピア-

港「神戸」をあらわす突堤をかたち
どったチョコレート。300~1,500円

ゴーフル

ポートピア'81を記念して神戸ムード
あふれるよそいで。300~1,000円



神戸風月堂

ゴーフル

本社・神戸市中央区元町通3丁目3-10 ☎ (078) 321-5555

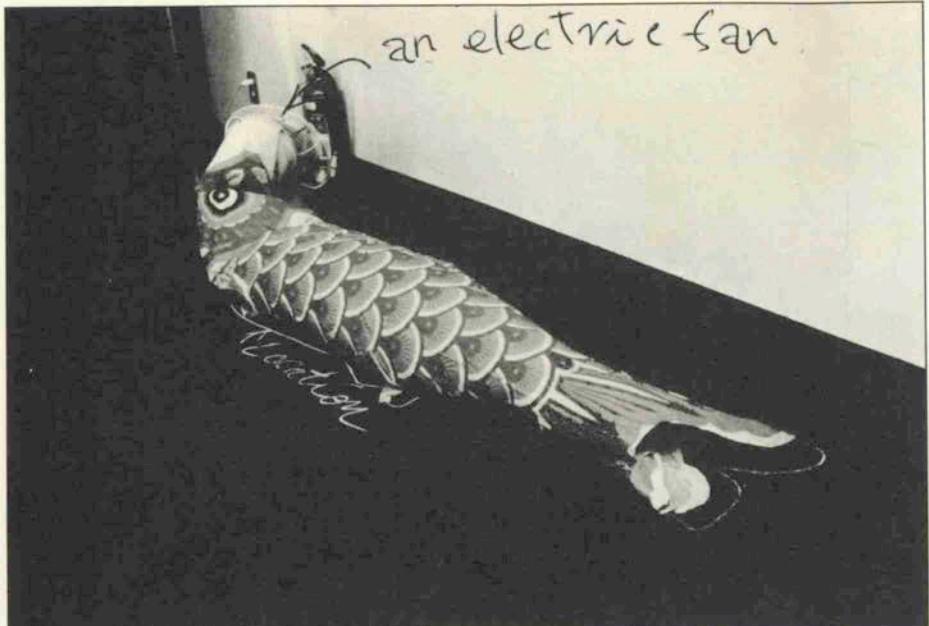
●垂水店
(078) 706-2050

●さんちか店
(078) 391-3455

●本山店
(078) 411-2646

●芦屋店
(0797) 32-2059

●西宮北口店
(0798) 65-7902



これは神戸を愛する人々の雑誌です
あなたの暮らしに楽しい夢をおくる
神戸を訪れる人にはやさしい道しるべ
これは神戸つ子の手帳です

5月号目次 ● 1981・NO・241

- | | | |
|-----------------------------------|-------------------------------|-----------------------------------|
| セカンドカバー／僕の見た神戸（29）／西村功 | 神戸っ子81／内海美幸／谷岡正之 | 私そのものの意見／野沢太一郎 |
| ある集い／どんぐりコール | コウベスナップ | 隨想／小野原啓次／本庄ひさ子／赤木清士 |
| 連載エッセイ・私のひもの（29）／多田智浩子／繪・石阪春生 | 地域文化論（29）／ミヤオ族のなれずし／周達生 | 連載エッセイ・私のひもの（29）／多田智浩子／繪・石阪春生 |
| 新井カットショナル | 未空空間を体験する聖典／ボートピア／特集神戸博のポイントガ | 新井カットショナル |
| 神戸の集いから | キヤン／世界の音楽都市神戸を考える（42） | 神戸の集いから |
| アンド&神戸／神崎愛 | 国石郡にふさわしい音楽界の大前哲／田原富子 | アンド&神戸／神崎愛 |
| 神戸美術散歩・ギャラリーマップ | 第11回神戸まつりガーデン81オーブン | 神戸美術散歩・ギャラリーマップ |
| K.F.M.B./アンドショーンシヨー | ②英國館オーブン | K.F.M.B./アンドショーンシヨー |
| 神戸の催し会／内山（5月） | 動物園飼育日記（186）／龜井一成 | 神戸の催し会／内山（5月） |
| ノコちゃんの華麗なる食べある記（29） | 花銀／シナモン・クレープ | ノコちゃんの華麗なる食べある記（29） |
| K.F.S.二コース | 六甲山—O-CO-STEAK 老若共喜／戸田敬一 | K.F.S.二コース |
| 六甲山—O-CO-STEAK 老若共喜／戸田敬一 | ④仁川渓谷／平川巷子 | 六甲山—O-CO-STEAK 老若共喜／戸田敬一 |
| 神戸を福禄の町に（89） | 神戸百店会だより／福井一成 | 神戸を福禄の町に（89） |
| ファミリーレポート／アルフィー／山田恭正 | ふみたびプロジェクト／研究室（5）／岡田淳 | 神戸を福禄の町に（89） |
| 吉本淳見／絵・小西保文／著 | 哲学散步（5）／はづく（5）／若川宗治 | 吉本淳見／絵・小西保文／著 |
| 吉本淳見／絵・小西保文／著 | 吉本淳見／絵・小西保文／著 | 吉本淳見／絵・小西保文／著 |
| 北野寺カルフードマップ | ばくけつジヤーナル | 北野寺カルフードマップ |
| 久保田園子／絵・田中（好） | 流れれる素描（5）／第五回神戸女流文学賞受賞作品 | 久保田園子／絵・田中（好） |
| 受取便／後記 | 久保田園子／絵・田中（好） | 受取便／後記 |
| 再びアーバン／ボートピア81の「海の足」「すずかけ」就航・石阪春生 | 久保田園子／絵・田中（好） | 再びアーバン／ボートピア81の「海の足」「すずかけ」就航・石阪春生 |

クルージング＆テニスツアーア（船長付）

春の海があなたを呼ぶ

豪華チャーターヨットで州本へ



●ヤマハ37ケッチ型ヨット

トイレ、シャワー、カラーテレビ、ステレオ、冷蔵庫、電話（どこにでも通話可能）、レンジ、水道などの装備があり、船内で自炊もできます。ベッドは7名分で個室もあります。

●サントピアマリーナ<日本最大のマリンレジャーセンター>

ナイター設備つきの豪華なテニスコートが22面、プール、ホテル24室(120人収容)、貸ヨット、釣船、レストラン、サウナ、スポーツシップなどが完備しています。

西宮 → 州本 ← 西宮
(所要時間4時間)

〈チャーター料金〉定員10名
1泊2日コース ¥150,000
西宮～州本間10名の往復運賃および7名までのヨット宿泊代を含む。テニス代、食事代は別途です。

ポートマリン

西宮市今津真砂町1-95

☎0798(41)6317 (火曜定休)

水の季節、っていい言葉だなあ。



リザ・サロン	CAN
ルイ・ミッセル	ゲルラン
CABIN	東京屋
フランス・アンドルヴァイ	新宿・高野
ジョージュ・レッシュ	BONフカヤ
ダイアナ	ザ・コレクション
Pia	ココ山岡
ルペール	ブランコ
ランプ	ホットマン
美呂	三愛

FASHION PARK

神戸・三宮(さんピラザ+センターブラザ)

3F

営業時間AM11:00～PM8:00 電話078(332)1698

掌に伝わる遠い桃山のノスタルジー、温し。

そごうが選んだ
陶芸の粹

題字 望月美佐



5月の画廊催しご案内

- 4月30日(木)～5月6日(水)
京都の新锐作家 手塚 充茶陶展
 - 5月8日(金)～5月13日(水)
木肌に刻むロクロ芸術の粋
 - 5月14日(木)～5月20日(水)
民家を一筋に描く 第3回 林 喜市郎油絵展
 - 5月22日(金)～5月27日(水)
(第4回)
ブライアン・ウイリアムズ 水彩画展
- ※写真作品についてのお問い合わせは美術画廊(6階)
内線6035までご連絡下さいませ



神戸三ノ宮
そごう
TEL 078-322-4181

☆私の意見

ポスト。ポート。ピアに 市民の英知を

野沢 太一郎

△株式会社ノザワ社長▽



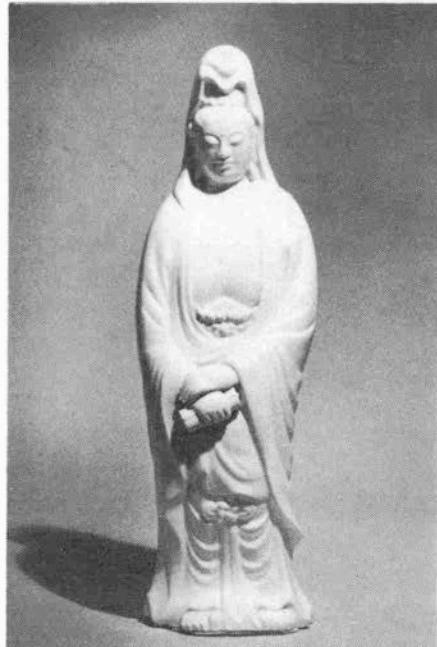
この程、日本YPO（青年社長会）の第20代会長就任が決定しました。YPOは、新しい時代の経営者を育てることを目標に米国で誕生した団体で、50才未満の青年社長で構成している。現在では世界各国に広がって、日本でも会員が120～130名、毎年講師を招いて夏季セミナーを開いているが、今年はNASA（米国航空宇宙局）のクラフト教授、政財界人を呼んで8月下旬に3泊4日の研修会を行なうこととしています。

神戸としては現在、ポートピアで街中が賑わっていますが、やはりポスト・ポートピアをどうするかが大きな問題になってしまいます。コンベンション都市に、などいろいろ構想も出されていますが、外国の方が神戸まで足を運ぶだけの価値と魅力のある街にしないといけない。異人館というのは、神戸の一大特色になっていますが、国際的な視野からいえば、さほど珍しいものではない。100年くらい前の建物は、アメリカでもたくさん残っているし、まして歴史のあるヨーロッパの人は興味を示さない。ポートアイランドを香港のような自由港にして、無税で何でも買えるようになりますとか、観光客のためのカジノを作るとか、いろいろ英知を集めて新しい街づくりを考えていかねばならないでしよう。

神戸はファッショントリニティ都市を志向して行政も民間も努力を重ねています。このことは時代の流れを先取りして意味のあることだと思いますが、地域全体の購買力が高まつてのファッショントリニティ都市として花ひらくには、その基礎に確固とした第一次産業が根づいていなければいけません。フランスやイタリアにしてもファッショントリニティの国ではあるが、立派な工業も併せ持っています。大型の工業誘致は立地上困難という声もありますが、西神工業団地、三木工業団地なども周辺にあり、大いに今後も工場誘致をして、神戸の産業全体をもう一度盛り上げていかねばならない。そして、人を集めることが神戸の将来にとって大切なことだと思います。

△文責／編集部▽

刀劍 古美術



出石焼白磁觀音 銘、白斎 高さ43cm ￥38,000

毎月20日 無料鑑定
研磨、白サヤ、その他工作
お支払いに便利なローンをご利用下さい。

刀 剣 古 美 術
元町美術

神戸市中央区元町通6丁目6-3
三越百貨店東へ150m 商店街山側

TEL 078-351-0081



今日の風はもう夏色

シラーロッケンとアイスクリームのハーモニー

ポートピア81／北ブロック国際2号館横 サービスヤードに出店

トイツ・樂子
Totsusen's
ユーハイム

当社はユーハイムコンフェクトとは関係ございません。混同されないようご注意ください。

隨想



リブリオ出版“ゆらぎの詩の物語”より
カット／本庄ひさ子

★創業20年を迎えて

新しい出発

小野原 啓次

（鶴神戸日建代表取締役）



ふり返つてみると、ということは、どちらかといえば後ろ向きで年寄り臭いが、回顧することでお出発が見出せるとしたら区切りをつけて考えてみるのも悪くない。

店装屋はシャボン玉のようなもの、大きい玉や小さい玉色とりどりにあり、今あつたと思ったらすぐ消えてしまう。玉虫色に美しく光つておぞるおそる大きくなつ

たと思ったらバチッとはじいて一瞬のうちに消えてなくなる。そんな不安定な職種で20年間突っ張れこれたのは、その時その時の何ものかに対する意地とつぶれてもともとの開き直りの精神があつたからだと思う。「天が我に与えてくれた仕事」といえばオーバーだが、足かけ27年店づくり一筋に賭けてきた自分の生きざまに悔いるものはない。

仕事はお客様に教えられ、あそびは自ら溺れて覚えていった。そしてあそびは仕事に繋がった。あそび上手は仕事上手と勝手な人生訓をたて粹な商売と洒落てきた。

いい男でいたいという願望はいい仕事がしたいという情熱となり精気をみなぎらす。芸人が良い芸

満足は与えられない。

「お客様は神様でない。俺が神様だ」といえるくらいの気構えが仕事をする上では必要だ。

創業20年の経過の中で傷つけられたこと情けを受けたことを数えるときりがないが、何故か傷つけられたことは忘れ情けを受けたこの方が数多く思い出される。それは傷つけられたことは貸しになつているが恩は借りになつていつも自分でいやしめることができる。でも心に残るからだと思う。傷しつか身となり財となるが大きな恩は返すに返せない。それだけに恩が仇になる場合ができるたしかに義理だ恩だと並べていると生きることは苦しい。しかし

私達も良い仕事をして賞賛されることに生き甲斐を感じる。

そしてその上に高い報酬を得ればやり甲斐があつたことになる。

ところが現実は生き甲斐はあるがやり甲斐の方はめつたとない。残念ながら生き甲斐だけでは喰つていけない。やり甲斐も生き甲斐もない仕事を受けると結果的には相手を裏切ることになる。ましてや

のみ手で仕事をもらつても良い仕事をできない。仕事も女もさせてもらつて、いる間は駄目で、してやつて、いるようにならないと相手の手裏切ることになる。ましてや

ざっぽく生きるのも悪くはない。

冷めて人生を送るより胸熱くして人生を謳歌する方がドラマチックでおもしろい。

20年を回顧するよりこの世に生命をうけて47年己の半生を回顧する方が人間らしく新しい出発にふさわしいような気がする。心の中に永遠に男のロマンの灯を燃やし続けてしごりてみたいものだ。

アンタ シゴトキライ力

本庄 ひさ子

△自由業▽



「絵をかいてます」「少女フレンドとか、ああいうの？」

（絵をかいているというと大抵のヒトが、マンガチックに見えるらしい）

「いえ、児童書の絵です」

「へえ！自動車！の絵？」

（これも、二度三度の経験ではないのであります。言い方が悪いと思つのですが、イラストレーター

でもなし、絵本作家（注・これは絵も文もかかねばなりません）で

もなし、職業は？と聞かれると、

一番迷うのです。ホントノハナシ）

「あのう……子供の本の絵ですが

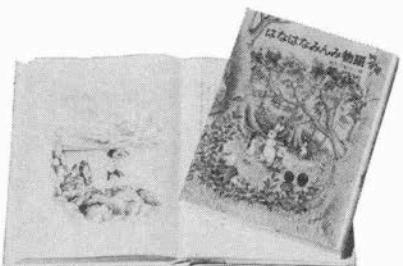
……」

「あっ、そう」

カルテを見て、

「別に何も異状ないですか。それもつと徹底的に調べたら病名つくか知らんけどねえ」

内心、ホッ。でも、これ以上結構。血をたんまり取られて、裸にされ、脊椎のレントゲンをとられた方にはわかると思います。なにしろ、私はお菓子の先生になるつむぎで、芦屋の洋菓子店『アンリ・シャルパンティエ』の裏にもぐり込み、そちらの勉強に励んでいたので、初めて絵の仕事を受けた日が、ドイツの国立洋菓子学校に短期入学のため払い込んだ頭金が行くか行かぬか今日中に決めなければ、もうもどつてこないという、まさにその日で……。



リブリオ出版発行 “ゆらぎの詩の物語”
“はなはなみみ物語” わたりむつこ作 本庄ひさ子絵

二ヵ月連日微熱が続き、朝、顔を洗うと鼻血が出る。体のところどころに紫斑もある。医学書・百科辞典ひっくり返し、白血病？（ならば、もうそろそろ死ぬ頃だし……）それとも、再生不良性貧血？と自己診断をし、本当のこと、少々悲劇的ヒロインぽくなつたある年の夏、考えていても仕方なし、病院に行つたのです。

胸・脊椎・五、六種類の血液検査の結果、医師曰く、「何してはるの？」

これがお医者さまの診断結果であります。ま、登校拒否児童と同じということでしょうか。

で、相変わらず熱を出しながら仕

人生、どこでどうなるかわからないと、今の自分に一番驚いているのは、私自身なのかも知れません。

ランプへの郷愁

赤木 清士

（株式会社アカギ代表取締役）

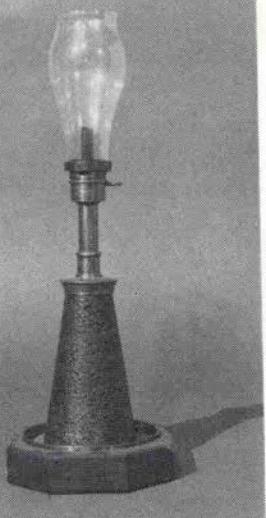


もうかれこれ15年前になるであろうか。トアロードを歩いていふと、喫茶店“ランブル”的看板が目につき、何故か“ランブル”を“ランプ”と連想して、さぞ店の内には幾種ものランプが並んでいたのだろうと期待して入つたら、ただの一点も見当たらない。すっかり期待を裏切られ、神戸の街のどこかにランプを飾つた店が一軒くらいあってもいいんじゃないかと思ふ。よし、そんな店を作つてやろうと一念発起。その足でふらふら北野町キネヤ古道具屋で一本のランプを求めたのがランプ收集の第一号であった。

その後、收集に奔走しているうちに、だんだんランプの魅力に取

りつかれてしまった。ランプの魅力はガラス製のものが多いことから、こわれやすいという希少性と透明感のある美しさ。また、赤・紅・青・紺・藍など色とりどりに装われた硝子のもつ幻想的な世界を連想させる夢とロマンにある。今や、その数700点。集め始めた5年位あまりの数と形態の多種にきりがなく、一時その収集量を振り返つてどうしようかと考えたこともあつたが、それならとことん集めて自分だけで眺めるより、多くの人に見て楽しんでもらいたいという気持が高じてきた。イメージから入つた世界なので、視野はどんどん広がり、ランプを保存し展示できたらという一つの理想が私の中にはっきりと生まれた。

“無盡灯” 幕末期
田中儀右衛門考案による
画期的な菜種油用ランプ



集め始めの頃、大阪ミナミのある骨董屋で見かけたランプが非常に珍しく、豪華だったので何としてもと思い、数日後駆け込むとすでに売却されたあと。数年後、東京青山のマニマンダラという店でそのランプと再会した時の喜びは今でも私の心に深く残り、思い出の品となつてゐる。収集に励む間、いろいろな人々から知識や逸話を聞き、見し

じられるまでになつた。

なにぶんにも数が多く、多種多様なランプの性質上、置き場所、保存で、その場所を二転三転しながら、どんなにつらい時でもやめようと思ったことはなかつた。ランプ資料館を作るという目標が本業の励みとなつていていたようだ。ランプを眺めていると、いろいろなことを感じさせられる。ランプが置かれていた当時の生活状態や作つた人たちの心のあり方とかが連想される。古きよきものを見直すことによつて、新しいものを発見することができると思う。現代のように生活水準が高くなれば古いものへの郷愁が強くなり、手作りのものの良さが再認識され、現代社会と対話させながら、古いものに歴史的評価を与えていくたいというのが私の信念である。ポートピア'81の開催と、北野町の賑わいとランプ館の誕生が時を同じくしたのも一つのめぐりあわせではなかろうか。

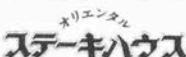
その念願がかなつて、とうとう“北野らんぶ館”が7月中旬オーブンの運びとなる。1階の半分は江戸時代のランプ“無盡灯”的名をとつたコーヒーサロン、残り半分と2階が常設展示場、3階は文献、古書を揃えた特別展示場となる。今や、目標達成の日に刻々と近づきつつある毎日である。

オリエンタルホテルB1にオープン



「お料理」と「サービス」
ホテルの心を

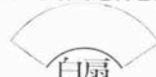
しっかり守って
おむかえいたします。



11:30~15:00 17:00~23:00

世界のグルメが憧がれる神戸ビーフ。その中でもいつも最高の品質を提供するオリエンタルのステーキ。

寿司・伊勢海老料理と鮓



11:30~21:30

豪華な伊勢海老、新鮮な魚貝類をたっぷり味わうお寿司。そして鮓料理は格別。



11:30~21:30

スパゲティは目の前でゆであげて、本場じこみのピザは焼きたてを。そして季節のアンティパストの楽しさ



11:30~13:30 17:00~1:00
本格的なセラーバーです。
ピアノを楽しみながら世界のワインと世界の洋酒を。



日本料理の粹を集めた懐石料理から天ぷら、しゃぶしゃぶ、すきやき、一品料理



本場中国から4人のスタッフが。世界のグルメをうならせる中国の味を本格的に

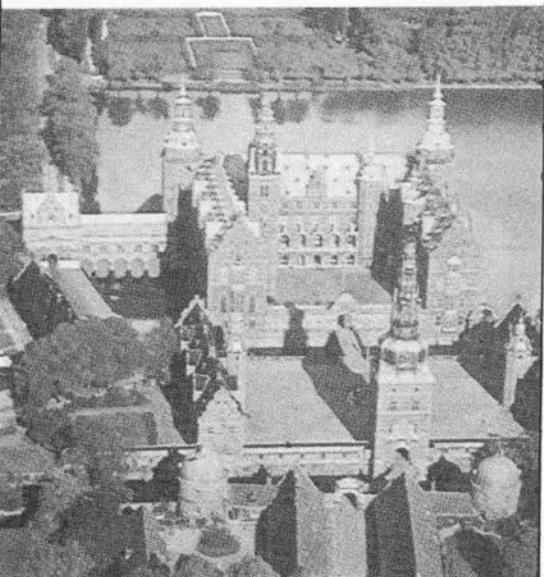


四季の味を大切にしたメニューで。そして幻の名酒といわれる“越乃寒梅”も楽しめる。

オリエンタルホテル

神戸市中央区京町25 TEL 078-331-8111

北欧のさわやかな風味



Cookies
&
Baumkuchen

北欧の銘菓
ユーハイム・コンフェクト

■本社・工場・熊内店 神戸市中央区熊内町1-8(南塙美術館東隣)TEL 221-1164
■三宮センター店・さんちか店・丸・そごう・阪急・神戸アパート・元町店

ある集い・その足あと

どんぐりコール

堯 律子（どんぐりコール主宰）

昭和四十二年秋——女王様が歌い、かわいい動物たちが顔を出し森の精が舞台いっぱいに踊る。こんな楽しいファンタジックなミュージカルを演じる子ども達だけのミュージカルグループ「どんぐりコール」は誕生しました。

「子ども達にとって音楽とは?」、「子ども達の自発的な教育の場であります。」発足以来、十余年間、諸先生方の御協力を仰いで、阪神間の各地で公演を重ね、豊かな創造力とレッスンの過程で追求される無限の可能性を全員の見事なアンサンブルの中で舞台に昇華させる子ども達の演じるメルヘンの世界は、新しいミュージカル時代へ先駆する小さな旗手として大きな注目を浴びています。また、公演の都度、技術的なレベルアップも目覚ましく、阪神間の皆様の楽しい年中行事にもなっています。

その間、公演ごとに兵庫県をはじめ各種公共団体の共催を得、昭和五十年以降は、兵庫県芸術祭に連続参加。また、ピッコロシアターのオープニングステージ、日本国連協会の企画による神戸、大阪

での国際児童年記念公演及び、子ども達のドキュメンタリー映画製作全国上映、神戸文化ホールでのグリーンステージ等、着実な公演活動により発展を続けています。「ボートピアって知ってるか?」「なんやろ?」子ども達の無邪気な会話が、「ボートピアで公演を」



『アルプスの少女』でハイジ役の女の子を指導する堯さん(中央)

マイツのようなもの。そして、自分達の小さな会話が、国際交流会館の舞台での公演にまで発展した事に、夢は大きくふくらみました。レッスンのきびしさと、子ども達の眼の輝きは、日毎に増しております。「遊びと違うんや!」「私達の公演や!」子ども達の姿勢は、周囲の人達をリードするようになりました。今年は例年よりもレッスンのボルテージが高いようです。

特に今年は国際身体障害者年であり、その意味を教え、障害者の方々は決して自分達の社会と別に存在ではない事を子ども達に認識して貰うためにも、より多くの障害者の方々の招待を今回の公演の課題の一つにしました。

伊藤アキラ（脚本）、越部信義（音楽）、串田和美（演出）の諸先生は、「ボートピア'81」に最もミートするトリオであり、「どんぐりコール」の子ども達の演じる楽しい「桃太郎アンコール！」を皆様に見せてくれる事でしよう。阪神間に生まれ、六甲の山を眺め育つた子ども達の舞台です。皆様の御来場を子ども達は、お待ちしております。そして、新しいファンになつていただけることと信じております。

に發展したのが、今回のボートピア記念公演です。出演する子ども達は、私達の街のどこにでもいる大きな冒險心を抱いて、それは導火線に火がつくのを待つダイナ

□連載エッセイ／私のひろいもの ▲29▽

花のころ

竹中 郁

（詩人・絵も）

花のころになると、私には出会いたい桜の木があちこちにある。十年以上も以前だが、こんな詩を書いたこともある。

「しだれ桜」

もう あと三分 あと二分
近寄る 近寄る
あと一分か 四十秒かだ

大阪から「はと」で一時間半
滋賀と岐阜との県境の
すこし手前 二百米突くらいのところ

左側の土手の上 杉木立と並んで
一本のしだれ桜がある
先月みたときが花盛り
いまはどれくらいの葉ざくらやら

楚々として窈窕といいたいが



ほんの十分の一秒くらいの遙瀬だ
先月はうすも色がさっと頬を撫でた
今日はどんな色で撫でてくれるか

その頃は新幹線ではなく、六時間もかかるて大阪から東京への仕事にでかけた。近年は新幹線に乗っていて、うる覚えの見当で探すが、もうさっぱりその位置は判らない。

京都の円山公園の桜とか、京北の常照皇寺のとか、名だたる花もそれぞれ面白いが、私には手近なところで明石の山陽電車の上りプラットフォームに捨てられたように生きている二本の八重桜が気になる。いつ咲くか、この冬の烈寒に痛みはしなかったか、と。

心ない駅員がでたらめに切る枝。もともと桜の枝は切らないのがよいが、電車や客の邪魔ともなれば切らざるを得ないのだろう。
ぱてりと少々おもそうな花がかたまりになつて咲く。夜のくらさを引きまとつて、一そう重さが

ある。そんなのを一人で電車を待ちながら眺めるのだ。山田五十鈴とか岡田茉莉子のような美女もよいが、横丁のたばこ屋の店番をしているようなのもよい。まあ、そんなつもりで、明石は近いし行きやすいから眺めにいく。

このほか、阪急の御影駅から程近い弦羽神社境内のしだれ桜や、三田の方広寺の本堂の前の二本のしだれ桜も気の抜けない環境にふさわしい姿をしているのがすきだ。そこがよい。



木を手植えする。いろいろと昔から日本人がやつてきた流儀は、今日ではいささか影がうすくなつた。下手な彫刻を町中へゴロゴロさせるのなどは愚の骨頂、もっとスマートな方法を人間らしく企てるべきだ。「首尾の松」とか「えびらの桜」とか「扇の松」とか、やさしい心情がただよつていて然も呼びやすい名前。それを呼んで木を愛したい。

さしつめ、私がひとりでほれこんでいる山陽電鉄明石駅のは、「源氏物語」の中からでもさがし出して呼び慣らわしたい。实物をごらんになつたら、「なんだ」と私にあなどりの眼ざしを向けられるだろうが、この見捨てられたような八重桜。片腕失つたような姿で毎年めぐりくる春を忘れずに花を咲かせているところが好きなのだから仕方がない。

念のために書いておくが、阪急御影の弦羽神社のしだれ桜。三田の方広寺のしだれ桜。ともに四月の末近くが毎年の見ごろになる。山陽電鉄明石駅のプラットのもおそい。

それまでは、私は私の町内のあちこちの山ざくらからはじまって、あれやこれやの桜の花が堀ごしにながめられるのを散歩のしおりとして経めぐる。たのしい小旅行だ。昔ならひょうたんに酒をたずさえてというところだろうが、私は手ぶらで見るだけにしてある。安物の三倍拡大の双眼鏡をときたま持つてゆくことも

花見の季節。忙中おのずから閑ありとすれば、閑中おのずから忙ある道理で、閑人でさえ、といふより閑人が最も忙しがる季節である。

神戸には、京や吉野のように、春霞が優雅な歴史の裳裾を曳いているような、そんな花の名所には乏しいけれども、梅、桃、桜、それが過ぎれば藤、さつき、次々と見るべき花に事欠かぬのは、ありがたい風土の恵みであろう。私も花見が好きで、今まであちこち見てあるいたが、要求水準を低くするならわが庭の桜でもけつこうたのしめる

廣からぬ庭にわずか数本だが、彼岸前から咲くさくらんぼ用の桜（ただし実はならない）から、染井吉野、山桜、八重桜と、それぞれ一、二株づつ

あって、合計すると花期は二ヶ月に及ぶ。ささやかな花見ではあるが、庭にあれば朝な夕な、刻々に変わる花の相をじっくりと眺めることができ、つつましい日常の中の最高のぜいたくだと思っている。

次に手近なのは、摩耶山を降りきったところ、灘は篠原の護国神社。これは拙宅から百メートルそこそこのところにあるので、毎春かかさずたのしませもらっている。

境内に花が咲き満ち、とりわけ「千枝の桜」と銘うつた大木がみごとだが、近年はマイカーで花見くる人々も多く、神社側もちゃつかりと、むしろなどを貸し出している様子で、花の蔭は飲め



連載 エツセイ

折々の神戸(II)

閑忙中

多田 知智満子
絵 / 石阪 春生

や歌えの人々で埋めつくされてしまう。この社の近隣には外人の住宅が多いので、紅毛碧眼から肌浅黒い東南アジア系まで、異国の見物人も多く、いかにも神戸らしい花見風景である。

昔から花見には酒がつきもので、にぎやかなのがあたりまえなのだろうが、静かな花を眺めたいときは、群衆の去った深夜に行ってみるとしてある。李白の詩に、明月の夜、花の下で独り酒を酌む情景をうたつたものがある。はじめの四行だけ引用しておく。

入らないのかもしれない。しかし、山桜の清楚さには欠けるとしても、葉が一つも出ない枝に花ばかりびっしりと咲く染井吉野もそれなりに趣きがあり、淡淡と白っぽい桜いろの雲を漂わせて、樹木でありながら樹木を忘れさせるところがなんともいえない。

深夜でなくとも、たしかに、あまりに美しい桜には一種の凶々しさがある。その根もとに死体が埋められているような不気味さがある。

この不吉さが、花見酒の俗化から桜を救つてゐる。先年こんな詩を作つたので、すでに発表するのものが、ここでお目にかけたいと思う。朝のうち花曇りだつたのが次第に荒れ模様になつてき、それでも花見の席を予約した人たちが三々五々木の下に集つてきた夕方のことである。

月下の独酌

花間かかん

一壺の酒

独酌

相親しむ無し

杯を挙げて

明月を邀えひかへ

影に対して

三人を成す

花の宴

つまり、月と自分の影とを友として、この三人で花の下に酒を飲んでいる、というのである。月

下の花を見ると必ず想い出すこの詩のような振舞いを、いつかまねしてみたいもの、と思つてゐるが、現代の日本ではこんな風雅も野暮なマンガだ

ろう。

さて護国神社の夜桜にもどると、照明にぼんやりあかるんだ花の木は、それ自体がひとつの大なほんぼりのようでもあり、無数の人魂が枝ごとにふるえてゐるようでもあり、深山幽谷でこんな桜に出会つたら、きっとぞつとして立ちすくんでしまうだろう。といつてもただのありふれた染井吉野で、正統派にいわせれば、こんなのは桜の数

なんと凄まじいやうぐれ

満開の花の向うに

蒼ぐろい嵐の空がざわめき

枝々は咲きわまつて冷えきつて

静止した乱拍子

一声するどくぢやるめらひびき

衿を立て顔を覆つた刺客たち

徳利のくびれた首をにぎりしめ

重く垂れた枝のかげ

血みどろの花のうたげへと集まつてくる

あなたの耳の良きパートナー
補聴器

専門コンサルタントオーディオルーム

骨導式



だれも気がつかないイヤーグラス。ファッショナブルなめがねフレームの中に仕組まれた補聴器。

耳かけ式



耳になじみやすく耳への負担が少ない小型軽量機種も豊富。

めがねのクリーニングとトータルチェック

お手持ちのメガネをチェックしてみませんか
お気軽に係員にお申し付けください

神戸眼鏡院

神戸・元町3丁目 ☎ 321-1212

ハイセンスな紳士服で
最高のおしゃれを



三恵洋服店

神戸・元町4丁目 ☎ (078) 341-7290